



研究会風景（昨年度）

平成25年12月17日（火）
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
自動車・機械技術室
担当 鈴木、村上、梅田
電話 0566-24-1841（代）
愛知県産業労働部産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 加藤（久）、山口
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

「燃料電池用触媒に関する研究会」の参加者を募集します

燃料電池の一つである固体高分子形燃料電池^{*1}は、家庭用燃料電池（エネファーム）として既に実用化されています。また、2015年には燃料電池自動車が販売される見通しです。しかし、本格普及のためには、さらなる低コスト化および耐久性の向上が求められています。特に、触媒として利用されている白金は、資源量の観点からも課題があります。そこで現在、国内外の大学・企業等により白金使用量低減や、非白金触媒の開発が進められています。

愛知県では、あいち産業科学技術総合センター産業技術センターに設置した「燃料電池トライアルコア」において、固体高分子形燃料電池に関する技術相談や研究開発支援を行っています。

このたび、燃料電池の開発に取り組む企業の方々を支援するため、**燃料電池用触媒に関する研究会を、平成26年1月20日（月）に開催**します。本テーマについて研究されている研究者の方々を講師としてお招きし、分かりやすく解説していただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1 日時

平成26年1月20日（月）午後1時から午後4時まで

2 場所

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂
（刈谷市恩田町一丁目157番地1）

3 内容

（1）取組紹介（午後1時～午後1時30分）

「燃料電池トライアルコアの紹介」

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 自動車・機械技術室
主任 すずき まさし 鈴木 正史

（2）講演 I（午後1時30分～午後2時40分）

「固体高分子形燃料電池用カソード触媒層の白金有効活用と耐久性向上のための取組と将来設計」

国立大学法人山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター
教授 うちだ まこと 内田 誠 氏

(3) 講演Ⅱ (午後2時50分～午後4時)

「自動車用固体高分子形燃料電池触媒の要件・評価法と開発動向」

日産自動車株式会社 総合研究所 先端材料研究所

主任研究員 ^{すがわら}菅原 ^{せいほう}生豊 氏

4 主催

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
愛知工研協会

5 参加費

無料

6 定員

50名 (先着順)

7 申込方法

どなたでも自由に参加できます。参加申込書にご記入の上、FAXでお申込みください。
参加申込書は、産業技術センター又は産業労働部産業科学技術課で入手できます。
また、あいち産業科学技術総合センターのホームページ(<http://www.aichi-inst.jp/>)
からもダウンロードできます。

《申込先》

FAX : 0566-22-8033 (あいち産業科学技術総合センター産業技術センター)

8 申込期限

平成26年1月10日 (金) まで。

受講票は発行いたしません。申込みの上、当日会場に直接お越しください。
なお、定員になり次第締め切らせて頂きます。

9 問い合わせ先

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

自動車・機械技術室 (担当 鈴木、村上、梅田)

〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目157番地1

電話 : 0566-24-1841 FAX : 0566-22-8033

【用語解説】

※1 固体高分子形燃料電池

燃料電池は、水素と空気中の酸素を燃料として利用する電池です。中でも、現在実用化が進められている固体高分子形燃料電池は、室温動作と小型軽量化が可能であることから、携帯機器や燃料電池自動車などへの応用が期待されています。

この電池を自動車の動力源とすることで、有害な排気ガス (NO_x、SO_x など) や、二酸化炭素の排出を抑えることができます。また、家庭用エネルギー供給システムに用いる場合、発電時に生じる熱を給湯や暖房に用いることが可能で、高い総合エネルギー効率を実現できます。

「燃料電池用触媒に関する研究会」

開催のご案内

主催：あいち産業科学技術総合センター産業技術センター
共催：愛知工研協会

燃料電池の一つである固体高分子形燃料電池は、家庭用燃料電池（エネファーム）として既に実用化されています。また、2015年には、燃料電池自動車が販売される見通しです。しかし、本格普及のためには、さらなる低コスト化および耐久性の向上が求められています。特に、触媒として利用されている白金は、資源量の観点からも課題があります。そこで現在、国内外の大学・企業等により白金使用量低減や、非白金触媒の開発が進められています。

愛知県では、あいち産業科学技術総合センター産業技術センターに設置した「燃料電池トライアルコア」において、固体高分子形燃料電池に関する技術相談や研究開発支援を行っています。

本研究会では固体高分子形燃料電池用触媒の研究開発および分析評価をされている研究者の方々を講師としてお招きし、分かりやすく解説していただく予定です。多くの皆様にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

< 開催内容 >

【日 時】平成26年1月20日（月）午後1時～午後4時

【場 所】あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂

愛知県刈谷市恩田町1丁目157番地1 TEL：0566-24-1841

【プログラム】

- ・取組紹介 午後1時～午後1時30分
「燃料電池トライアルコアの紹介」
あいち産業科学技術総合センター産業技術センター自動車・機械技術室
主任 鈴木 正史
- ・講演Ⅰ 午後1時30分～午後2時40分
「固体高分子形燃料電池用カソード触媒層の白金有効活用と耐久性向上のための取組と将来設計」
国立大学法人山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター
教授 内田 誠 氏
- ・講演Ⅱ 午後2時50分～午後4時
「自動車用固体高分子形燃料電池触媒の要件・評価法と開発動向」
日産自動車株式会社 総合研究所 先端材料研究所
主任研究員 菅原 生豊 氏

< 参加申込について >

- ◆ 定 員 50名（先着順）
- ◆ 参加費 無料
- ◆ 申込方法について

下記の申込書にご記入の上、FAXにてお申し込みください。

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター自動車・機械技術室 鈴木、村上、梅田

FAX : 0566-22-8033 ※受講票はお送りしません。

お断りの連絡がない場合は参加できますので、当日会場へお越しください。

- ◆ 申込期限 平成26年1月10日（金）
※定員になり次第締め切らせて頂きます。

◆ 交通のご案内

○車をご利用の場合

駐車場：約200台駐車可能（無料）

○公共交通機関をご利用の場合

- ・名鉄「一ツ木」駅から南へ徒歩10分
- ・名鉄「知立」駅からタクシーで10分
- ・JR「刈谷」駅からタクシーで12分
- ・「刈谷駅北口」から公共施設連絡バス（一ツ木線）で「産業技術センター」まで16分（無料）

※上記、公共施設連絡バスの乗り場および運行状況については、事前に、刈谷市 公共施設連絡バスのホームページ等にてご確認ください。

【参考】

刈谷駅北口 11:53発 - 産業技術センター 12:09着
産業技術センター 16:23発 - 刈谷駅北口 16:38着
<http://www.city.kariya.lg.jp/shisei/machizukuri/kotsu/basu.html>



「燃料電池用触媒に関する研究会」
参加申込書

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 自動車・機械技術室 鈴木、村上、梅田
FAX：0566-22-8033

フリガナ		
企業名		
所在地	〒	
フリガナ		
所属・氏名		
連絡先	TEL	FAX
	E-mail	
「センターニュース」の配信新規登録希望の場合は、チェックして下さい。		<input type="checkbox"/>

※受講票は発行いたしません。申込後、当日会場に直接お越しください。

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会、及び、あいち産業科学技術総合センターの主催行事案内以外の目的には使用いたしません。